

- 問1

天保の改革において、江戸幕府の支配力を強化するために出された、江戸や大坂の周辺にある大名や旗本の領地を幕府の直轄地にしようとした命令を何というか。

(2025年 静岡県公立入試 類似)

1. 棄捐令

2. 公事方御定書

3. 武家諸法度

4. 上知令（上地令）

問2

江戸時代の対外関係において、長崎の港にある扇形の形状をした人工の島が、ヨーロッパとの唯一の窓口として利用されました。この島で行われた貿易の説明として、正しいものはどれですか。

(2023年 愛知県公立入試 類似)

1. オランダとの貿易が行われた出島

2. オランダとの貿易が行われた堺

3. 中国（清）との貿易が行われた出島

4. アメリカとの貿易が行われた出島

問3

田沼意次が推進した経済政策において、輸出の主力商品の一つとなった、煎りナマコや干しアワビ、フカヒレなどを詰めた輸出品の名称と、その貿易が行われた場所の組み合わせとして適切なものはどれですか。

(2021年 熊本県公立入試 類似)

1. 輸出品：綿織物、場所：堺

2. 輸出品：生糸、場所：横浜

3. 輸出品：朱印状、場所：平戸

4. 輸出品：俵物、場所：長崎

問4

江戸幕府の仕組みが整えられていく過程で、第3代将軍によって武家諸法度が改定され、大名が1年おきに江戸と自分の領地を往復することが義務づけられました。この制度を何といいますか。

(2016年 長野県公立入試 類似)

1. 参勤交代

2. 御成敗式目

3. 封建制度

4. 門跡制度

問5

1804年、ロシア皇帝の親書を携えて長崎に来航し、江戸幕府に対して正式に通商（貿易）を求めた人物は誰ですか。

(2021年 滋賀県公立入試 類似)

1. ハリス

2. レザノフ

3. ラクスマン

4. ベリー

問6

江戸時代後半から幕末にかけて見られた「工場制手工業」が、それ以前の「問屋制家内工業」と比較して、生産効率を向上させた主な要因として正しいものはどれですか。

(2024年 岡山県公立入試 類似)

1. 労働者を一箇所に集め、各工程を専門に行う分業体制を整えたこと。

2. 外国から輸入された最新の大型機械を各家庭に配備したこと。

3. 職人が一人で全工程を担当し、熟練した技術を製品に反映させたこと。

4. 商人が農民に原料と道具を貸し出し、農閑期を利用して生産させたこと。

問7

葛飾北斎が活躍した時代の文化の特色と、その背景について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。

(2016年 鳥取県公立入試 類似)

1. 織田信長や豊臣秀吉の時代の流れを汲み、金箔を多用した豪華で壮大な芸術が武士の間で好まれた。

2. 江戸を中心とした庶民が担い手となり、浮世絵や滑稽本など、皮肉やユーモアにあふれた文化が発展した。

3. 聖武天皇の時代に唐の影響を強く受け、国際色豊かな仏教文化が国家の保護のもとで栄えた。

4. 上方を中心とした豪商が担い手となり、人形浄瑠璃や俳諧など、人間味豊かな文化が花開いた。

問8

19世紀初めの文化・文政期（11代将軍徳川家斉の時代）を中心に栄えた「化政文化」の特徴として、最も適切な説明はどれですか。

(2026年 滋賀県公立入試 類似)

1. 足利義満の時代に、公家文化と武家文化が融合して生まれた金閣に代表される文化

2. 京都や大坂（上方）の町人を担い手とし、井原西鶴や近松門左衛門らが活躍した文化

3. 政治の中心地である江戸を中心に、浮世絵や滑稽本などの娯楽が広まった庶民的な文化

4. 聖徳太子の時代に、大陸の影響を受けて飛鳥地方で発展した仏教文化

問9

江戸幕府の三代将軍である徳川家光は、大名が1年おきに江戸と自らの領地を往復することを義務づける制度を、武家諸法度を改正することで確立しました。この制度の名称を次の中から選んでください。

(2018年 山形県公立入試 類似)

1. 公事方御定書

2. 天明のききん

3. 安政の大獄

4. 参勤交代

問10

江戸時代の三大改革の一つである「享保の改革」の背景とその内容について、歴史的な因果関係を説明した文として最も適切なものはどれですか。

(2015年 富山県公立入試 類似)

1. 徳川吉宗は、商業の発展が財政を圧迫していると考え、株仲間の解散を命じるとともに、農民の不満を抑えるための裁判基準として公事方御定書を配布した。

2. 幕府の財政難を解消するため、徳川吉宗は大名に米を献上させる代わりに参勤交代を緩和し、裁判の迅速化のために公事方御定書を定めて統治の効率化を図った。

3. 飢饉による社会不安を解消するため、松平定信は目安箱を設置して庶民の不満を吸収し、武士の困窮を救うために株仲間を解散させて物価の抑制を試みた。

4. 外国船の来航に対抗するため、幕府は目安箱を通じて軍事の意見を募り、武士の士気を高めるために借金を帳消しにする公事方御定書を制定した。

問11

江戸時代の農業と流通に関して、干鰯（ほしか）という言葉を用いた説明として、歴史的背景をふまえた正しい記述はどれですか。

(2022年 香川県公立入試 類似)

1. 幕府が享保の改革において食料自給率の向上を命じたため、干鰯は米の増産を目的とした安価な自給肥料として全国の農村に配布された。

2. 貨幣経済が農村に浸透したことで、九十九里浜などで生産された干鰯が、商品作物の栽培に必要な金肥として広く購入されるようになった。

3. 鎖国体制下で海外からの肥料輸入が途絶えたため、幕府は九十九里浜を直轄領として、干鰯を輸出専用の加工品として独占的に管理した。

4. 新田開発が限界に達したため、干鰯を海産資源としてではなく、そのまま食用として加工することで、飢饉対策の備蓄米の代わりに利用された。

問12

江戸幕府の8代将軍となった徳川吉宗は、幕府の財政を立て直すために「享保の改革」を行いました。この改革において、裁判の迅速化と公正な判断を行うための基準として新たに制定された法律を何といいますか。

(2019年 千葉県公立入試 類似)

1. 御成敗式目

2. 公事方御定書

3. 武家諸法度

4. 禁中並公家諸法度

問13

江戸時代の対外政策において、幕府の統制下で特定の窓口（四つの口）を通じた交流が行われていた状況について説明した文として、適切なものを選んでください。

(2023年 千葉県公立入試 類似)

1. 薩摩藩を窓口として、オランダとの貿易が独占的に行われた。

2. 松前藩を窓口として、清（中国）との長崎貿易が管理された。

3. 長崎を窓口として、蝦夷地のアイヌの人々との交易が管理された。

4. 対馬藩を窓口として、朝鮮との外交や貿易が行われた。

問14

江戸時代に活躍した絵師の一人で、ダイナミックに動く荒波の向こう側に静止した富士山を配置した『富嶽三十六景』などの風景画を多く残し、後にヨーロッパの芸術家にも大きな影響を与えた人物は誰ですか。

(2022年 大阪府公立入試 類似)

1. 葛飾北斎

2. 雪舟

3. 狩野永徳

4. 歌川広重

答え合わせ・解説

問1	答え 4 上知令（上地令）	江戸や大坂近郊の要地を幕府が直接支配し、財政の安定と軍事的な強化を図る目的で出された。しかし、土地を没収される大名や旗本の激しい反対に遭い、水野忠邦が失脚する直接的な原因となった。
問2	答え 1 オランダとの貿易が行われた出島	江戸幕府は、キリスト教の広まりを抑えるためにキリスト教国であるポルトガルを追放しました。その後、長崎の出島を唯一のヨーロッパとの窓口として、キリスト教を布教しないオランダとの貿易を許可しました。出島は扇形をした人工島で、島内にはオランダ商館が置かれ、旗が掲げられた建物や帆船が停泊する様子が見られました。
問3	答え 4 輸出品：俵物、場所：長崎	田沼意次の時代、幕府は財政再建のために長崎での貿易を活発化させました。当時、金や銀の流出を抑えつつ利益を上げるため、銅とともに「俵物（たわらもの）」と呼ばれた海産物を清（中国）へ輸出することを奨励しました。俵物は、中華料理の高級食材として需要が高かった煎りナマコ、干シアワビ、フカヒレなどを俵に詰めたものです。横浜は幕末の開港地であり、朱印状は江戸時代初期の海外渡航に関連する用語であるため、時代背景や場所が異なります。
問4	答え 1 参勤交代	徳川家光が1635年の武家諸法度（寛永令）で正式に制度化したものです。大名に多額の費用を負担させることで経済力を奪い、さらに妻子を人質として江戸に住まわせることで、幕府への反抗を防ぐ狙いがありました。この制度により、江戸と地方を結ぶ街道や宿場町が大きく発展しました。
問5	答え 2 レザノフ	江戸幕府は、長崎の出島をオランダや中国との貿易の窓口として限定する「鎖国」の体制をとっていました。1804年来航したレザノフは、幕府から長崎への入港を許可されていた前任者ラクスマンの経緯を踏まえて長崎を訪れましたが、幕府は最終的に通商を拒否しました。これにより、ロシアとの関係は一時的に緊張することとなりました。
問6	答え 1 労働者を一箇所に集め、各工程を専門に行う分業体制を整えたこと。	問屋制家内工業が個々の家々で作業を行うのに対し、工場制手工業は労働者を工場（作業場）に組織的に配置しました。これにより、一人ひとりが特定の作業に専念する「分業」が可能となり、手作業でありながら大量かつ迅速な生産が実現しました。
問7	答え 2 江戸を中心とした庶民が担い手となり、浮世絵や滑稽本など、皮肉やユーモアにあふれた文化が発展した。	葛飾北斎が活躍した19世紀初め頃の文化は「化政文化」と呼ばれます。元禄文化が上方（京都・大阪）中心だったのに対し、化政文化は政治の中心地である江戸で、教育を受けた庶民が文化の主な担い手となりました。多色刷りの版画である「錦絵」の技術が完成したことで、北斎のような浮世絵師の作品が安価に大量生産され、広く一般の人々に普及したという歴史的背景があります。
問8	答え 3 政治の中心地である江戸を中心に、浮世絵や滑稽本などの娯楽が広まった庶民的な文化	化政文化は、江戸時代後期の文化・文政期に発展しました。17世紀末の元禄文化が京都や大坂を中心としていたのに対し、化政文化は「江戸」を中心としたのが大きな特徴です。寺子屋の普及などによって庶民の教育水準が上がったこともあり、一部の知識層だけでなく、広く庶民が担い手となったことで、生活に密着した娯楽性の高い作品が多く生み出されました。
問9	答え 4 参勤交代	徳川家光は、武家諸法度（寛永令）を改正することで参勤交代を制度化しました。これは大名の妻子を人質として江戸に住まわせ、大名自身は1年おきに江戸と領地を往復させる仕組みです。選択肢にある公事方御定書は八代將軍徳川吉宗による裁判基準、安政の大獄は幕末の弾圧、天明のききりは江戸時代中期の災害を指します。
問10	答え 2 幕府の財政難を解消するため、徳川吉宗は大名に米を献上させる代わりに参勤交代を緩和し、裁判の迅速化のために公事方御定書を定めて統治の効率化を図った。	享保の改革は、幕府の深刻な財政赤字を解消し、武家政治を立て直す目的で開始されました。吉宗は「上げ米の制」を導入して大名から米を上納させ、引き換えに江戸滞在期間を短縮して大名の負担を減らしました。また、合理的な政治運営のために「公事方御定書」を制定し、司法制度を整備したことも重要な特徴です。他の選択肢では、政策の実施者や目的、あるいは政策そのものの組み合わせ（兼捐令や株仲間の解散など）が異なる時代の改革と混同されています。
問11	答え 2 貨幣経済が農村に浸透したことで、九十九里浜などで生産された干鰯が、商品作物の栽培に必要な金肥として広く購入されるようになった。	江戸時代の農業は、刈敷（かりしき）などの自給肥料から、干鰯や油粕（あぶらかす）のように現金で購入する「金肥」へと移行しました。これは、農村に貨幣経済が浸透し、農民が綿花などの商品作物を売って得た現金で、より生産性の高い肥料を買うという循環が生まれたことを示しています。主要な産地である九十九里浜は、この経済サイクルを支える重要な拠点となりました。
問12	答え 2 公事方御定書	徳川吉宗は、それまでの裁判の判例を整理し、役人が裁判や刑罰を決定する際の基準となる「公事方御定書」を制定しました。これにより、独断による不当な判決を防ぎ、司法制度の合理化を図りました。御成敗式目は鎌倉時代、武家諸法度や禁中並公家諸法度は江戸時代初期の法典です。
問13	答え 4 対馬藩を窓口として、朝鮮との外交や貿易が行われた。	江戸時代の「四つの口」は、長崎（オランダ・清）、対馬（朝鮮）、薩摩（琉球）、松前（蝦夷地）という役割分担がなされていました。薩摩藩は琉球王国を支配下に置いて交流し、松前藩は蝦夷地のアイヌの人々と交易を行い、長崎は幕府の直轄地としてオランダや清との貿易を厳格に管理していました。
問14	答え 1 葛飾北斎	江戸時代後期の化政文化において、葛飾北斎は大胆な構図の浮世絵を多く描きました。特に『富嶽三十六景』に見られるような斬新な表現は、明治時代以降に渡欧した際、ゴッホら印象派の画家に高く評価されました。狩野永徳は安土桃山時代、雪舟は室町時代の人物であり、時代が異なります。

- 問1 18世紀後半、現在の北海道にあたる蝦夷地の根室に、漂流民の送還と通商を求めて来航したロシアの使節は誰ですか。 (2016年 神奈川県公立入試 類似)
1. ベリー 2. ラクスマン 3. プチャーチン 4. レザノフ
- 問2 17世紀末から18世紀初めにかけて、京都や大阪などの上方を中心に、経済力を蓄えた町人の生活や感情を反映して栄えた文化を何といいますか。 (2016年 和歌山県公立入試 類似)
1. 桃山文化 2. 化政文化 3. 元禄文化 4. 東山文化
- 問3 19世紀前半、老中の水野忠邦が江戸幕府の立て直しを目指して行った「天保の改革」の内容として、当時の社会状況に基づいた説明として最も適切なものはどれですか。 (2021年 山口県公立入試 類似)
1. 極端な動物愛護を民衆に命じることで、社会の道徳を高めようとした 2. 裁判の公平性を保つための基準を定めるために、公事方御定書を制定した 3. 物価の上昇を抑えることを目的として、商人による組織である株仲間を解散させた 4. 商業を活性化させて税収を増やすことを目的として、株仲間を積極的に奨励した
- 問4 九州地方の西部に位置し、現在は県庁所在地となっている都市である。江戸時代には、この都市に作られた人工の島にオランダ商館が置かれ、西洋との貿易の窓口となった。この都市名は何か。 (2017年 北海道公立入試 類似)
1. 熊本市 2. 平戸市 3. 福岡市 4. 長崎市
- 問5 琉球王国と中国（明・清）、薩摩藩、および江戸幕府との関係を表した歴史的な貿易や使節の状況について、正しい説明はどれですか。 (2023年 宮崎県公立入試 類似)
1. 琉球王国は江戸幕府から直接の援助を受け、中国に対して薩摩藩の代理として宣戦布告を行った。 2. 琉球王国は薩摩藩の直轄領となり、中国への使節派遣や江戸幕府への使節派遣はすべて禁止された。 3. 琉球王国は中国と朝貢貿易を行って生糸や薬などを輸入し、その物資を薩摩藩へ納めるとともに、幕府へ使節を派遣した。 4. 琉球王国は中国との貿易を完全に停止し、オランダ商人を通じて長崎で輸入した物資を薩摩藩や幕府に提供した。
- 問6 江戸時代、近畿地方の大阪湾に面した場所に位置する大坂（大阪）は、全国の商品が集まる商業の中心地として「天下の台所」と呼ばれました。諸大名が大坂に設置し、領地から送った年貢米や特産物を保管・販売するために利用した施設を何といいますか。 (2025年 長野県公立入試 類似)
1. 問屋場 2. 唐人屋敷 3. 本陣 4. 蔵屋敷
- 問7 江戸時代後半、老中を務めた田沼意次が推進した経済政策のうち、倭物の輸出に関する目的として最も適切なものはどれですか。 (2019年 岡山県公立入試 類似)
1. 鎖国をより厳格にし、海外との取引を段階的に廃止するための準備とするため。 2. 長崎貿易において、金や銀の流出を抑えつつ、貿易を拡大させて幕府の財政を潤すため。 3. 朱印船貿易を復活させ、東南アジアの諸国へ日本の特産品を広めるため。 4. 全国の諸藩から特産品を徴収し、幕府が独占的に国内流通を管理するため。
- 問8 1630年代、江戸幕府は朱印船貿易を停止させ、日本人の海外出入国を厳しく制限する一連の政策を行いました。幕府が、それまで奨励していた海外貿易を一転して制限し、鎖国体制へと踏み切った主な目的は何ですか。 (2026年 福島県公立入試 類似)
1. キリスト教の広まりを抑え、幕府による貿易の統制を強めることで支配体制を安定させるため。 2. 東南アジア諸国との外交関係を断絶し、鎖国後も貿易を続けたオランダを排除するため。 3. 朱印船による密貿易が横行し、幕府の許可なく日本町が武装して反乱を起こす恐れがあったため。 4. 日本国内の物資が不足することを防ぐため、すべての外国船の来航を全面的に禁止するため。
- 問9 18世紀後半の江戸時代において、杉田玄白や前野良沢らがオランダ語の医学書である『ターヘル・アナトミア』を日本語に翻訳し、出版した書物の名称として正しいものを選びなさい。 (2025年 宮城県公立入試 類似)
1. 西洋事情 2. 和解蘭書 3. 慎機論 4. 解体新書
- 問10 江戸時代後半、農村では自給自足的な農業から、市場での販売を目的とした生産へと構造が変化しました。これに関連して、当時の農民が「干鰯」や「油かす」などの肥料を現金で購入してまで生産し、幕府の貨幣経済浸透の要因ともなった作物の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2023年 宮城県公立入試 類似)
1. 綿・菜種・藍 2. 生糸・茶・陶磁器 3. 鉄・銅・石炭 4. 米・麦・大豆
- 問11 江戸時代の政治改革の流れをまとめた資料において、諸産業の発達や幕府政治の立て直しが模索された時期の出来事として、徳川吉宗が行った施策として正しい説明はどれですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
1. 異国船打払令を出し、日本に近く外国船を撃退することを命じた。 2. 物価の上昇を抑えるために、株仲間の解散を命じた。 3. 聖堂学問所において、朱子学以外の講義を行うことを禁止した。 4. 公事方御定書を制定し、裁判の基準を明確にした。
- 問12 1789年に発表されたフランスの人権宣言の内容や、その背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 茨城県公立入試 類似)
1. 封建的な特権を維持し、国王による絶対王政をより強固にすることを目的とした。 2. 産業革命による資本家と労働者の格差を是正するため、私有財産を否定し共有化することを目指した。 3. 啓蒙思想の影響を受け、人間は生まれながらにして自由であり、権利において平等であることを主張した。 4. キリスト教の教えを政治の根幹に据え、ローマ教皇が世俗の支配者を任命する仕組みを確立した。
- 問13 江戸時代の大坂には、諸大名が年貢米や特産物を貯蔵し、それらを販売して現金に換えるための拠点が置かれていました。この施設を何と呼びますか。 (2022年 島根県公立入試 類似)
1. 問屋場 2. 会所 3. 本陣 4. 蔵屋敷
- 問14 江戸時代、賄賂などが横行した田沼意次の政治を批判し、老中の松平定信が行った「寛政の改革」の内容として最も適切なものはどれですか。 (2021年 高知県公立入試 類似)
1. 貨幣の質をあえて落とすことで流通量を増やし、物価の安定を図った。 2. 株仲間を積極的に奨励し、商人から税を徴収することで幕府の財政を潤した。 3. 借金に苦しむ旗本や御家人を救うため、棄捐令を出して貸借関係を無効にした。 4. 工場制手工業（マニュファクチュア）を全国に広め、特産品の生産を奨励した。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 ラクスマン	1792年、ロシアはラクスマンを派遣し、漂流民であった大黒屋光太夫らを伴って根室に入港しました。これを機に江戸幕府は北方からの外国船の接近に危機感を抱き、蝦夷地の直轄化や周辺地域の調査、国防の強化を本格化させることになりました。
問2	答え 3 元禄文化	江戸時代中期のこの文化は、幕府の政治が安定し、上方（近畿地方）の町人が経済的な実力をつけたことを背景に発展しました。19世紀に江戸を中心に広まった化政文化や、戦国時代末期の桃山文化とは、時期や中心地が異なります。
問3	答え 3 物価の上昇を抑えることを目的として、商人による組織である株仲間を解散させた	天保の改革では、急激な物価の上昇は商人による独占販売が原因であると考え、水野忠邦は株仲間の解散を命じました。これに対し、株仲間の奨励は田沼意次の政治の特徴であり、公事方御定書は徳川吉宗による享保の改革、動物愛護の法令（生類憐みの令）は徳川綱吉によるものです。
問4	答え 4 長崎市	江戸時代、幕府はキリスト教の禁止と貿易の統制を強化するため、もともと平戸にあったオランダ商館を長崎の出島に移した。これにより、長崎は鎖国政策下において西洋との貿易を行う唯一の窓口として発展した。平戸市は初期に商館があった場所、福岡市は九州地方最大の都市であるが、出島が置かれた場所ではない。
問5	答え 3 琉球王国は中国と朝貢貿易を行って生糸や薬などを輸入し、その物資を薩摩藩へ納めるとともに、幕府へ使節を派遣した。	琉球王国は中国との朝貢貿易で生糸や薬などを輸入し、その物資を薩摩藩へ渡していました。また、江戸幕府に対しては將軍の代わり目などに慶賀使や謝恩使といった使節を派遣していました。
問6	答え 4 蔵屋敷	大坂は水上交通の要所に位置しており、全国から多くの物資が運び込まれました。諸大名は、領地で集めた年貢米や特産物を貨幣に換えるため、大坂に「蔵屋敷」と呼ばれる倉庫を兼ねた邸宅を構えました。こうした経済的な重要性から、大坂は日本の台所事情を支える場所という意味で「天下の台所」と称されました。
問7	答え 2 長崎貿易において、金や銀の流出を抑えつつ、貿易を拡大させて幕府の財政を潤すため。	田沼意次は、それまでの緊縮財政とは異なり、重商主義的な政策を取りました。長崎貿易において、いりこや干しあわびなどの俵物を積極的に輸出することで、貴重な決済手段であった金銀の流出を防ぐと同時に、貿易を盛んにして運上金（税）などの利益を得ることで幕府財政の立て直しを図りました。
問8	答え 1 キリスト教の広まりを抑え、幕府による貿易の統制を強めることで支配体制を安定させるため。	江戸幕府は、キリスト教の教えが幕府による封建的な支配体制を脅かすことを恐れました。また、西国大名などが貿易によって富を蓄え、軍勢力を強化することも警戒しました。そこで、日本人の海外渡航を禁じて貿易の窓口を幕府の監視下に置く（鎖国）ことで、キリスト教の流入を防ぎ、同時に貿易の利益を独占して権力基盤を固めようとしたのです。
問9	答え 4 解体新書	江戸時代中期、杉田玄白や前野良沢らは、人体解剖の図が掲載されたオランダ語の書物『ターヘル・アナトミア』の正確さに驚き、苦労を重ねて翻訳作業を行いました。1774年に『解体新書』として出版されたこの本は、その後の日本における蘭学（オランダを通じて伝わった西洋の学問）が急速に発展する大きなきっかけとなりました。
問10	答え 1 綿・菜種・藍	江戸時代の中期以降、農村では自分たちが食べるための作物だけでなく、都市へ売るための「商品作物」の栽培が拡大しました。特に、衣類の原料となる綿、灯明油の原料となる菜種、染料となる藍などは、高い収益が見込めたため、農民は高価な肥料（金肥）を投入して生産性を高めようとしてしました。これら商品作物の流通により、農村にも貨幣経済が深く浸透することとなりました。
問11	答え 4 公事方御定書を制定し、裁判の基準を明確にした。	徳川吉宗による享保の改革では、公事方御定書の制定のほかに、足高の制の導入や新田開発の奨励、上げ米の制などが実施されました。株仲間の解散は天保の改革（水野忠邦）、朱子学以外の禁止（寛政異学の禁）は寛政の改革（松平定信）の内容であり、これらを混同しないことが重要です。
問12	答え 3 啓蒙思想の影響を受け、人間は生まれながらにして自由であり、権利において平等であることを主張した。	フランス革命で出された人権宣言は、ルソーなどの啓蒙思想家の考えを取り入れたものです。当時の絶対王政や身分制度を批判し、すべての人間に備わる基本的な権利（自然権）を明文化しました。これは現代の民主主義のルーツとなる重要な文書です。産業革命に伴う労働問題への対処や、宗教的支配の確立を説いたものではありません。
問13	答え 4 蔵屋敷	諸大名は、参勤交代や江戸での生活に必要な現金を得るため、領地で集めた年貢米や特産物を大阪に運びました。これらを管理・保管し、商人を通じて売りさばくために設置された拠点が蔵屋敷です。このような施設の集中が、大阪を「天下の台所」たらしめる要因となりました。
問14	答え 3 借金に苦しむ旗本や御家人を救うため、棄捐令を出して貸借関係を無効にした。	松平定信は、田沼意次の重商主義的な政治によって生じた腐敗や物価の高騰を正すため、徳川吉宗の享保の改革を理想とした厳しい緊縮財政を行いました。その一環として、生活が困窮していた幕臣（旗本・御家人）を救済するため、札差からの借金を帳消しにする「棄捐令」を発令しました。他の選択肢にある貨幣の質の変更や株仲間の奨励は、田沼意次の時代の特徴です。

- 問1 17世紀末から18世紀初めにかけて、京都や大阪などの上方の町人を中心として栄えた文化の特色を説明した文として、最も適切なものを選びなさい。 (2019年 富山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 寝殿造の建物が造られ、紫式部や清少納言によってかな文字を用いた優れた文学作品が生み出された。 | 2. 雪舟が水墨画を大成させ、茶の湯や生け花など、現代の日本文化につながる簡素な美しさを尊ぶ文化が広まった。 | 3. 井原西鶴が浮世草子を書き、近松門左衛門が人形浄瑠璃の台本を執筆するなど、庶民の生活を題材とした作品が人気を集めた。 | 4. 狩野永徳が城の障壁画を描き、南蛮貿易の影響を受けてキリスト教や西欧の技術が伝えられた。 |
|---|--|--|--|
- 問2 1841年に老中の水野忠邦が着手した「天保の改革」において、江戸の物価高騰を抑える目的で行われた政策はどれですか。 (2023年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------|------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|
| 1. 大名や旗本の借金を帳消しにするため、棄捐令を発令した | 2. 特権商人による独占を廃止するため、座の解散を命じた | 3. 農村の荒廃を防ぐため、江戸にいた農民を強制的に故郷へ帰した | 4. 商人の営業独占が物価高を招いていると考え、株仲間の解散を命じた |
|-------------------------------|------------------------------|----------------------------------|------------------------------------|
- 問3 1669年、北海道(蝦夷地)において首長シャクシャインを中心にアイヌ民族が蜂起した「シャクシャインの戦い」が起こりました。この戦いが起きた背景として、当時の社会状況を正しく説明しているものはどれですか。 (2021年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. キリスト教の布教活動が松前藩によって弾圧され、信仰の自由を求めたアイヌの人々が反発したこと | 2. ロシア船の来航に備えるため、幕府がアイヌの人々を兵士として強制的に徴用しようとしたこと | 3. 松前藩がアイヌの人々との交易において、一方的に不利な条件を押しつけるなどの不当な支配を強めたこと | 4. 江戸幕府が蝦夷地全域に検地を実施し、アイヌの人々に対しても米による重い年貢を課したこと |
|--|--|---|--|
- 問4 江戸幕府は江戸を中心として5つの主要な街道を整備しました。そのうち、現代の新幹線がほぼ同じルートを通っていることで知られ、江戸から京都・大坂方面へと至る、当時最も利用者の多かった街道を何といいますか。 (2015年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|---------|--------|
| 1. 東海道 | 2. 甲州街道 | 3. 奥州街道 | 4. 中山道 |
|--------|---------|---------|--------|
- 問5 江戸幕府の仕組みが整えられていく過程で、第3代将軍によって武家諸法度が改定され、大名が1年おきに江戸と自分の領地を往復することが義務づけられました。この制度を何といいますか。 (2016年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|---------|---------|
| 1. 御成敗式目 | 2. 参勤交代 | 3. 門跡制度 | 4. 封建制度 |
|----------|---------|---------|---------|
- 問6 17世紀末から18世紀初めにかけて、京都や大阪などの上方を中心に、経済力を蓄えた町人の生活や感情を反映して栄えた文化を何といいますか。 (2016年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 東山文化 | 2. 桃山文化 | 3. 化政文化 | 4. 元禄文化 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問7 江戸時代中期の政治において、幕府の財政を立て直すために商人の経済力を利用しようとし、同業者組織を積極的に公認・奨励して税を徴収した人物と、その組織名の組み合わせとして正しいものはどれか。 (2019年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|-------------|---------------|---------------|
| 1. 徳川吉宗 ― 座 | 2. 松平定信 ― 座 | 3. 田沼意次 ― 株仲間 | 4. 水野忠邦 ― 株仲間 |
|-------------|-------------|---------------|---------------|
- 問8 江戸時代の幕藩体制における村の統治について、庄屋・組頭・百姓代から構成される「村方三役」の説明として最も適切なものを、次のうちから選びなさい。 (2016年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 幕府から直接派遣された武士の役人が、年貢の徴収を管理した。 | 2. 城下町に住む有力な商人が、農村の特産物を買取るための組織であった。 | 3. 村の中から選ばれた有力な百姓が、村の行政や年貢の納入実務を行った。 | 4. 土地を失った小作人が、地主の代理として村の揉め事を裁定した。 |
|----------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|-----------------------------------|
- 問9 江戸時代に整備された海上交通路である「西まわり航路」について、出発地から目的地までの経路を説明したものとして正しいものはどれですか。 (2017年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 日本海沿岸の酒田を出発し、日本海を南下して下関を通り、瀬戸内海を経て大阪へ至る経路。 | 2. 日本海沿岸の酒田を出発し、津軽海峡を越えて太平洋側を南下し、江戸を経由して大阪へ至る経路。 | 3. 出羽国の酒田を出発し、敦賀で一度荷物を下ろして陸路を通り、琵琶湖の小型船に積み替えて大阪へ至る経路。 | 4. 九州の長崎を出発し、対馬海峡から日本海に入り、北陸地方の各港を経由して大阪へ至る経路。 |
|---|--|---|--|
- 問10 欧米諸国の近代化の過程において、1600年代のイギリスで起こった名誉革命の翌年に制定された「権利の章典」は、政治体制にどのような変化をもたらしましたか。その説明として最も適切なものを選んでください。 (2026年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|--------------------------------------|--|---------------------------------------|
| 1. 国王の権限を法や議会によって制限し、立憲君主制の基礎を築いた。 | 2. 身分制度を完全に廃止し、すべての国民に平等な参政権を即座に与えた。 | 3. 教会の権威を全面的に否定し、国王を宗教上の唯一の首長とする制度を確立した。 | 4. 国王の絶対的な権力をさらに強固なものとし、中央集権国家を完成させた。 |
|------------------------------------|--------------------------------------|--|---------------------------------------|
- 問11 1664年ごろの大名の配置において、鳥取の池田氏、高知の山内氏、秋田の佐竹氏のように、関ヶ原の戦い以降に徳川氏に従い、江戸から遠い場所へ領地を指定された大名を何と呼びますか。 (2017年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|---------|-------|---------|
| 1. 旗本 | 2. 外様大名 | 3. 親藩 | 4. 譜代大名 |
|-------|---------|-------|---------|
- 問12 江戸時代の長崎貿易において、国内各地の鉱山から集められた銅が主に輸出されていた相手国の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2020年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------|-------------|---------------|----------|
| 1. イギリスとポルトガル | 2. ロシアとアメリカ | 3. 清(中国)とオランダ | 4. 朝鮮と琉球 |
|---------------|-------------|---------------|----------|
- 問13 江戸時代に本居宣長が大成させた「国学」の目的や背景について述べた文として、正しいものを選んでください。 (2024年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 身分制度を否定し、すべての国民が平等であるという民主主義的な思想を確立しようとした。 | 2. 武士が政治を行う正当性を裏付けるために、朱子学に基づいた道德観を全国に普及させた。 | 3. 欧米諸国の科学技術を取り入れることで、日本の近代化を推し進めることを最大の目的とした。 | 4. 仏教や儒教などの外来思想が伝来する前の、日本古来の考え方や精神を明らかにしようとした。 |
|---|--|--|--|
- 問14 17世紀初めに薩摩藩の侵入を受けた後も、中国の明や清との間で伝統的な貿易を続け、日本の幕藩体制に組み込まれつつ独自の外交関係を維持した、現在の沖縄県にあたる王国を何といいますか。 (2023年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|--------|---------|
| 1. 松前藩 | 2. 安平王国 | 3. 対馬藩 | 4. 琉球王国 |
|--------|---------|--------|---------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 井原西鶴が浮世草子を書き、近松門左衛門が人形浄瑠璃の台本を執筆するなど、庶民の生活を題材とした作品が人気を集めた。	江戸時代中期の元禄文化を代表する動きです。この時期、幕府の政治が安定し、上方（京都・大阪）の経済力が向上したことで、町人が文化の担い手となりました。井原西鶴は町人の欲望や生活をリアルに描く浮世草子を確立し、近松門左衛門は義理や人情をテーマにした人形浄瑠璃の台本で人々の共感を得ました。
問2	答え 4 商人の営業独占が物価高を招いていると考え、株仲間の解散を命じた	水野忠邦は、物価が上昇している原因は「株仲間」による商品の買い占めや価格の操作にあると考えました。そのため、株仲間の特権を奪って流通を自由にすれば物価が下がると期待して「株仲間の解散」を命じましたが、実際には生産地から江戸への荷物の流入が滞り、かえって流通が混乱して物価をさらに不安定にする結果となりました。「座の廃止」は戦国時代の織田信長らによる政策であり、混同しないよう注意が必要です。
問3	答え 3 松前藩がアイヌの人々との交易において、一方的に不利な条件を押しつけるなどの不当な支配を強めたこと	17世紀の江戸時代、幕府からアイヌの人々との交易独占権を認められていた松前藩は、当初は対等に近い形で行われていた交易の条件を、藩に有利になるよう一方的に変更しました。この不当な交易条件や、和人によるアイヌへの圧迫に対する不満が頂点に達したことで、首長シャクシャインを中心にとした大規模な組織的蜂起につながりました。この戦いに敗れた後、アイヌの人々は松前藩への従属をより強く強いられることとなります。
問4	答え 1 東海道	江戸幕府が直轄した「五街道」の一つである東海道は、日本の政治の中心である江戸と、天皇の住む京都、経済の拠点である大坂を結ぶ最重要ルートでした。現代の新幹線のルートも、山を避け海岸沿いを進むこの歴史的な経路をほぼ踏襲しており、地形的・歴史的に一貫した交通の要所としての役割を担っています。
問5	答え 2 参勤交代	徳川家光が1635年の武家諸法度（寛永令）で正式に制度化したものです。大名に多額の費用を負担させることで経済力を奪い、さらに妻子を人質として江戸に住まわせることで、幕府への反抗を防ぐ狙いがありました。この制度により、江戸と地方を結ぶ街道や宿場町が大きく発展しました。
問6	答え 4 元禄文化	江戸時代中期のこの文化は、幕府の政治が安定し、上方（近畿地方）の町人が経済的な実力をつけたことを背景に発展しました。19世紀に江戸を中心に広まった化政文化や、戦国時代末期の桃山文化とは、時期や中心地が異なります。
問7	答え 3 田沼意次 ― 株仲間	田沼意次は、商工業者の同業者組織である株仲間を積極的に公認・奨励し、そこから貢加金（税）や運上金を徴収して幕府の収入を増やそうとした。一方、水野忠邦は天保の改革において、物価高騰の原因は株仲間による流通の独占にあるとして、株仲間の解散を命じた。「座」は主に室町時代の同業者組織である。
問8	答え 3 村の中から選ばれた有力な百姓が、村の行政や年貢の納入実務を行った。	江戸時代の村は、領主から一定の自治が認められていました。村方三役は武士ではなく、その村に住む有力な農民（百姓）の中から選ばれるのが一般的でした。庄屋（名主）が村の代表、組頭がその補佐、百姓代がこれら村役人の不正を監視する役割を担い、連帯責任制である五人組の仕組みなどと併せて、安定した年貢の徴収が図られました。
問9	答え 1 日本海沿岸の酒田を出発し、日本海を南下して下関を通り、瀬戸内海を経て大阪へ至る経路。	西まわり航路は、東北地方（山形県）の酒田を起点とし、日本海沿岸を西へ進んで本州西端の下関を回り、瀬戸内海を通して経済の中心地である大阪へと結びループです。この航路の確立により、東北や北陸の年貢米などが大量に「天下の台所」と呼ばれた大阪へ運び込まれるようになりました。
問10	答え 1 国王の権限を法や議会によって制限し、立憲君主制の基礎を築いた。	名誉革命によって、国王が議会の同意なしに課税したり法律を停止したりすることが禁止されました。これにより「国王は君臨すれども統治せず」という原則が形作られ、法律に基づいて政治を行う立憲君主制という仕組みが整いました。
問11	答え 2 外様大名	江戸幕府は、大名を徳川氏との親疎関係に基づいて「親藩」「譜代」「外様」の3つに分類しました。鳥取、高知、秋田といった江戸から離れた地域に配置された大名の多くは、関ヶ原の戦い以降に徳川氏に従った外様大名に該当します。彼らは広大な領地を与えられましたが、幕府の要職には就けず、配置によって厳しく監視されました。
問12	答え 3 清（中国）とオランダ	幕府が制限した「鎖国」体制下の長崎では、出島でのオランダ貿易と、唐人屋敷を介した清（中国）との貿易が行われていました。これらの国々から輸入する生糸や薬種などの代金支払いのために、日本の銅は欠かせない輸出資源となっていました。
問13	答え 4 仏教や儒教などの外来思想が伝来する前の、日本古来の考え方や精神を明らかにしようとした。	国学は、当時の日本で重視されていた儒教（中国の思想）や仏教（インド由来の宗教）といった外来の教えではなく、日本独自の古典（『古事記』『万葉集』『源氏物語』など）を研究対象としました。本居宣長は、そうした文献を通じて、外来の思想に染まる前の日本人のありのままの心や精神を究明しようとした。この思想は、のちに尊王攘夷運動など幕末の政治運動にも影響を与えることとなります。
問14	答え 4 琉球王国	1609年に薩摩藩の侵入を受けた琉球王国は、薩摩藩の支配下に入りつつも、中国（明や清）との朝貢貿易を継続することを許されました。これにより、江戸幕府は薩摩藩を通じて中国の物資を獲得することができました。

- 問1 17世紀から19世紀後半にかけての社会情勢を分析すると、抵抗運動の発生件数は18世紀後半や19世紀前半に急激に増加し、年間100件を超えることもありました。特に19世紀前半、天保の飢饉などによる生活の苦しさから、農民たちが領主に対して年貢の軽減や役人の不正正しを求めて集団で行動した出来事を何といえますか。 (2021年 鳥取県公立入試 類似)
1. 土一揆 2. 百姓一揆 3. ええじゃないか 4. 打ちこわし
- 問2 江戸幕府が、商人が結成した組織に対して独占的な営業権を認めた主な目的と、その仕組みについて述べた文として、最も適切なものはどれですか。当時の交通網の発達や都市の繁栄といった背景をふまえて考えてください。 (2026年 福岡県公立入試 類似)
1. 中世から続く「座」の特権を保護し、有力な寺社や公家の経済基盤を維持するため 2. 商人に特権を与える代わりに、運上や莫加などの税を納めさせて幕府の財政収入を増やすため 3. 間屋制家内工業を全国に普及させ、海外輸出を目的とした綿織物の生産を強制するため 4. 独占権を認めることで商品の価格を大幅に下げさせ、都市に住む人々の生活を安定させるため
- 問3 18世紀後半から19世紀後半にかけての日本の歴史的出来事について、時期の古いものから順に正しく並べたものはどれですか。なお、選択肢に含まれる出来事は「松平定信による寛政の改革」「天保のききんに際して起きた大塩平八郎の乱」「水野忠邦による天保の改革」「幕末の社会不安の中で流行した『ええじゃないか』」の4つとします。 (2023年 福島県公立入試 類似)
1. 寛政の改革 → 大塩平八郎の乱 → 天保の改革 → ええじゃないか 2. 寛政の改革 → 大塩平八郎の乱 → ええじゃないか → 天保の改革 3. 大塩平八郎の乱 → 寛政の改革 → 天保の改革 → ええじゃないか 4. 寛政の改革 → 天保の改革 → 大塩平八郎の乱 → ええじゃないか
- 問4 江戸時代の学問において、仏教や儒教が伝わる前の日本古来の精神を明らかにしようとした「国学」と、西洋の医学や文化を学んだ「蘭学」のそれぞれの動向について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
1. 本居宣長は『古事記伝』を著して国学を大成し、杉田玄白らはオランダ語の医学書を翻訳して蘭学の発展に貢献した。 2. 賀茂真淵は『古事記伝』を著して蘭学を大成し、本居宣長は中国の学問である漢学の発展に貢献した。 3. 本居宣長は西洋の技術を導入して洋学を創始し、杉田玄白は『古事記伝』を著して国学を大成した。 4. 賀茂真淵はオランダ語を学んで『解体新書』を出版し、本居宣長は仏教の教えをもとに国学を大成した。
- 問5 江戸幕府が、主君と家臣の上下関係や身分の区別を明確にする教えとして、幕府公認の学問とした儒教の一派は何ですか。 (2020年 長野県公立入試 類似)
1. 蘭学 2. 国学 3. 朱子学 4. 陽明学
- 問6 江戸時代の大名の配置について、当時の領地分布を説明した以下の記述のうち、最も適切なものはどれですか。薩摩（鹿児島県）や長州（山口県）、仙台（宮城県）といった日本の周辺部に特定の大名が配置された理由とあわせて答えなさい。 (2015年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 将軍の親族である親藩を、全国を監視するために各地の要所と周辺部に均等に配置した。 2. 関ヶ原の戦い以降に服従した外様大名を、軍事的な脅威となるのを防ぐために江戸から遠い地域に配置した。 3. 古くから徳川氏に仕えてきた譜代大名を、広大な領地を与えるためにあえて辺境の地に配置した。 4. 朝廷との結びつきが強い公家出身の大名を、地方の開拓を進めるために東北や九州に配置した。
- 問7 江戸幕府は大名を徳川氏との親疎（親しみや疎遠さ）に基づいて分類し、領地の配置を決定しました。関ヶ原の戦い以前から徳川氏に従っていた「譜代大名」に対し、関ヶ原の戦い以後に徳川氏に従った大名の名称として正しいものはどれですか。 (2020年 静岡県公立入試 類似)
1. 御家人 2. 外様大名 3. 旗本 4. 親藩
- 問8 江戸幕府が敷いた幕藩体制において、関ヶ原の戦いの前後から新しく徳川氏に従った大名を何と呼びますか。これらの大名は幕府から警戒の対象とされ、江戸から遠い九州や東北などの地方に配置されたのが特徴です。 (2015年 鹿児島県公立入試 類似)
1. 親藩 2. 旗本 3. 譜代大名 4. 外様大名
- 問9 江戸時代の三大改革が行われた共通の背景と、それぞれの改革が目指した主な目的についての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 大阪府公立入試 類似)
1. 天皇の権威が高まったことを受け、朝廷と協力して政治を行う公武合体の体制を築くことを目指した。 2. 商業資本の成長を抑えるため、全ての特権的な商人を追放し、自給自足の経済へ戻すことを目指した。 3. 幕府の財政難や農村の荒廃に対処するため、財政の再建と支配体制の立て直しを目指した。 4. 外国船の来航による軍事的脅威に対抗するため、西洋の軍事技術の導入と開国を目指した。
- 問10 江戸幕府が、多くのヨーロッパ諸国との交流を禁じる鎖国体制を築く中で、オランダに対してのみ長崎の出島での貿易を継続させた歴史的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2018年 三重県公立入試 類似)
1. オランダが世界最大の銀の産出国であり、日本の通貨制度を維持するために不可欠だったから。 2. オランダが日本への軍事援助を約束し、幕府の軍事力を支えていたから。 3. オランダはキリスト教の布教を行わず、貿易のみを目的としていたから。 4. オランダ人が日本の生活習慣を完全に受け入れ、出島以外での居住も許可されていたから。
- 問11 江戸幕府は、キリスト教の布教を防ぎ、幕府による貿易の独占と管理を徹底するため、いわゆる「鎖国」の体制を整えていきました。1641年に平戸にあったオランダ商館を長崎の出島に移したことによって完成した、この時期の対外政策の状況として最も適切なものはどれですか。 (2020年 大分県公立入試 類似)
1. スペイン船の来航を奨励し、平戸の商館を中心としてキリスト教以外の物資の輸入を拡大させた 2. ポルトガルとの貿易を継続するため、キリスト教の布教を認めないことを条件に出島への居住を許可した 3. イギリスとオランダの双方に、長崎の出島と平戸の両方で自由に貿易を行う権利を与えた 4. ヨーロッパ諸国の中ではオランダのみに貿易を許し、長崎の出島を窓口として幕府の厳しい監視下に置いた
- 問12 天保の改革において、江戸幕府の支配力を強化するために出された、江戸や大坂の周辺にある大名や旗本の領地を幕府の直轄地にしようとした命令を何というか。 (2025年 静岡県公立入試 類似)
1. 武家諸法度 2. 棄捐令 3. 公事方御定書 4. 上知令（上地令）
- 問13 江戸時代、対馬藩の宗氏による仲介を経て朝鮮との国交が回復しました。将軍の代わりごとに、その就任を祝賀するなどの目的で朝鮮から日本へ派遣された使節を何といえますか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
1. 朝鮮通信使 2. 琉球からの慶賀使 3. 謝恩使 4. 遣明使

答え合わせ・解説

問1	答え 2 百姓一揆	江戸時代、生活が困窮した農民が領主に対して集団で交渉や抗議を行うことを百姓一揆と呼びます。1603年から幕末までの統計を見ると、17世紀は比較的少なかったものの、天明の飢饉（18世紀後半）や天保の飢饉（19世紀前半）といった大規模な飢饉が発生した時期に発生件数が突出して多くなる傾向があります。都市部で米の買い占めなどに対して行われる「打ちこわし」とは、発生の場所や形態が異なります。
問2	答え 2 商人に特権を与える代わりに、運上や冥加などの税を納めさせて幕府の財政収入を増やすため	幕府は、都市の発展や全国的な流通網の整備によって成長した商人の力を利用しようとした。株仲間に営業の独占権（営業独占権）を与える見返りとして、運上（うんじょう）や冥加（みょうが）という税を徴収し、財政の安定を図ったのが主な目的です。田沼意次の時代には、この方針が積極的に推し進められました。なお、株仲間の結成は流通を安定させる側面もありましたが、結果として商品の価格が上がる原因にもなったため、後の天保の改革では一時的に解散を命じられることになります。
問3	答え 1 寛政の改革 → 大塩平八郎の乱 → 天保の改革 → ええじゃないか	寛政の改革は18世紀末（1787年～）に松平定信によって行われました。その後、19世紀に入り1837年に大塩平八郎の乱が起き、その混乱や飢饉への対応として1841年から水野忠邦による天保の改革が始まりました。「ええじゃないか」は幕末の混乱期である1867年頃に民衆の間で流行した現象であり、これらが最も適切な時系列となります。
問4	答え 1 本居宣長は『古事記伝』を著して国学を大成し、杉田玄白らはオランダ語の医学書を翻訳して蘭学の発展に貢献した。	外来思想の影響を受ける前の日本古来の精神を解明する国学は、本居宣長が『古事記伝』を著したことで大成されました。一方、オランダ語を通じて西洋の学問を研究する蘭学は、杉田玄白らがオランダ語の解剖書を翻訳して『解体新書』を刊行したことなどを機に大きく広まりました。
問5	答え 3 朱子学	朱子学は、君臣の別や父子の親しみといった「身分秩序」を重んじる学問です。幕府による支配体制を維持・正当化するために非常に適した教えであったため、江戸幕府によって公認の学問とされました。
問6	答え 2 関ヶ原の戦い以降に服従した外様大名を、軍事的な脅威となるのを防ぐために江戸から遠い地域に配置した。	幕府は江戸に近い要地や軍事上の重要な拠点には、信頼の厚い「親藩」や「譜代大名」を配置しました。一方で、かつて徳川氏と敵対したり、戦い直前まで中立だったりした「外様大名」は、経済力や軍事力が大きかったため、江戸から物理的な距離を置くことで幕府への反乱を抑え込もうとしました。このため、薩摩の島津氏や長州の毛利氏などは日本の端にあたる地域を領地とされました。
問7	答え 2 外様大名	徳川氏は大名を、将軍家の一族である「親藩」、関ヶ原の戦い以前から従っていた「譜代大名」、そして関ヶ原の戦い以降に従った「外様大名」の3種類に分類しました。外様大名は前田氏や島津氏など、広大な領地を持つ有力な大名が多かったため、幕府は特に注意を払って統制を行いました。
問8	答え 4 外様大名	徳川家康は江戸幕府を開く際、大名を徳川氏との親疎の度合いによって3種類に分けました。関ヶ原の戦いの時期から従った大名は「外様大名」と呼ばれ、有力な勢力が多かったため、幕府は反乱を未然に防ぐ目的で、政治の中心地である江戸や近畿圏から遠ざける配置をとりました。
問9	答え 3 幕府の財政難や農村の荒廃に対処するため、財政の再建と支配体制の立て直しを目指した。	江戸時代の三大改革（享保・寛政・天保）は、いずれも貨幣経済の浸透による武士の困窮や、冷害などの災害による農村の荒廃、それに伴う幕府財政の悪化という共通の課題に直面していました。そのため、支出の抑制（質素儉約）や収入の安定（年貢の確保・増収）を共通の目的として、幕府の権威を再構築しようとしたものです。
問10	答え 3 オランダはキリスト教の布教を行わず、貿易のみを目的としていたから。	当時のヨーロッパ諸国の中で、スペインやポルトガルはカトリックの布教を伴う交易を行っていましたが、プロテスタントの国であるオランダは布教よりも貿易の利益を優先する姿勢を示しました。幕府はキリスト教が幕藩体制を脅かすことを恐れていたため、布教活動を行わないオランダを貿易相手として選び、長崎の出島という限定された場所で厳重な管理のもと交流を続けたのです。
問11	答え 4 ヨーロッパ諸国の中ではオランダのみに貿易を許し、長崎の出島を窓口として幕府の厳しい監視下に置いた	江戸幕府は、島原・天草一揆の後にキリスト教の禁止をさらに徹底するため、1639年にポルトガル船の来航を禁止しました。その後、1641年に平戸のオランダ商館を長崎の出島に移したことで、ヨーロッパ諸国の中ではオランダのみが貿易を継続できる体制が整いました。これにより、貿易の窓口は長崎の出島に一本化され、幕府による厳格な管理・統制が行われるようになりました。
問12	答え 4 上知令（上地令）	江戸や大坂近郊の要地を幕府が直接支配し、財政の安定と軍事的な強化を図る目的で出された。しかし、土地を没収される大名や旗本の激しい反対に遭い、水野忠邦が失脚する直接的な原因となった。
問13	答え 1 朝鮮通信使	豊臣秀吉による朝鮮侵略（文禄・慶長の役）によって悪化した関係を修復するため、徳川家康は対馬藩を介して交渉を行い、国交を回復させました。この使節は将軍の代替わりという幕府の権威を示す重要な機会に招かれ、江戸まで移動する道中では各地の文化交流も行われました。

- 問1 江戸時代に行われた朝鮮との外交に関する記述として、最も適切なものはどれですか。なお、この使節団は日本橋を起点とする東海道などの街道を通して江戸へ向かったことが記録されています。 (2023年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 松前藩が窓口となり、アイヌの代表者が北方交易の儀礼のために定期的に江戸へ派遣された。 | 2. 島津氏が領主を務める薩摩藩が仲介役となり、琉球王国の使節が日本橋を目指して東海道を進んだ。 | 3. 長崎奉行の管理のもと、オランダ商館長が貿易の継続を求めて東海道を通り参府した。 | 4. 宗氏が領主を務める対馬藩が仲介役となり、将軍の代わりなどの祝賀のために朝鮮通信使が来訪した。 |
|---|--|--|---|
- 問2 8世紀の日本において、都の中に幅約70メートルもの広大な南北の道（朱雀大路）を敷き、碁盤の目状に土地区画を整理する「条坊制」が採用された理由として、最も適切な説明を選びなさい。 (2022年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 大名が参勤交代で江戸へ向かう際、軍勢が円滑に通行できるように道幅を拡張したため | 2. 唐（中国）の都である長安の仕組みを取り入れ、天皇を中心とする中央集権国家の威信を内外に示すため | 3. 外敵からの侵入を防ぐために、見通しの悪い複雑な道を作って防衛力を高める必要があったため | 4. 各地の武士が鎌倉へ迅速に集結できるよう、軍事的なネットワークを構築することが最優先されたため |
|--|--|--|---|
- 問3 井原西鶴の『日本永代蔵』では、出羽国の酒田が非常に活気のある港町として描かれています。当時の酒田が、経済や流通において果たしていた役割の背景として正しい説明を選んでください。 (2024年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 参勤交代を行う大名たちが必ず宿泊する宿場町として整備され、陸路と海路の両方で江戸と直結していた。 | 2. 長崎での貿易が制限された際、幕府から唯一中国やオランダとの直接貿易を許可された特別な港であった。 | 3. 幕府が全国の特産物を管理するために設置した「座」の本拠地であり、酒田の商人たちがそれらを独占販売していた。 | 4. 西廻り航路と東廻り航路の結節点であり、日本海側の物資を積んだ北前船が集まる物流の要衝であった。 |
|---|---|--|--|
- 問4 江戸時代、将軍の代わりなどの機会に朝鮮から派遣された外交使節団の名称と、その国交の窓口としての役割を担った藩の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2023年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|--------------|--------------|------------|
| 1. 慶賀使と対馬藩 | 2. 朝鮮通信使と薩摩藩 | 3. 朝鮮通信使と対馬藩 | 4. 謝恩使と松前藩 |
|------------|--------------|--------------|------------|
- 問5 江戸時代の外交を記録した史料や行列を描いた絵図には、対馬藩が仲介役となり、瀬戸内海を通して江戸を目指す使節団の様子が残されています。この、日本の将軍の就任祝いなどを目的に派遣された使節団を何といいますか。 (2021年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|----------|--------|
| 1. 遣明使 | 2. 琉球使節 | 3. 朝鮮通信使 | 4. 南蛮人 |
|--------|---------|----------|--------|
- 問6 江戸と京都を結ぶ約530kmの街道である中山道において、江戸時代の交通や通信の様子を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2020年 広島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|---|--|--|
| 1. 幕府が制度化した参勤交代のために、多くの大名がこの街道を利用した。 | 2. 鎖国体制下であったため、幕府の許可なく街道を利用して手紙を運ぶことは一切禁じられた。 | 3. 中山道は海沿いの道であったため、物資の運搬には主に大型の北前船が使われた。 | 4. 明治時代になってから発明された人力車（車夫）が、主要な手紙の運搬手段であった。 |
|--------------------------------------|---|--|--|
- 問7 18世紀の前半に江戸幕府の第8代将軍に就任し、武士に質素倹約を命じるとともに、新田開発の奨励や上げ米の制などを通じて、行き詰まっていた幕府の財政再建を目指した「享保の改革」を主導した人物は誰か。 (2021年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 松平定信 | 2. 徳川吉宗 | 3. 水野忠邦 | 4. 徳川家光 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問8 江戸時代初期、桂離宮に代表される、茶室の意匠を取り入れ、庭園と建物が調和した洗練された建築様式を何というか。 (2019年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|--------|---------|
| 1. 唐様 | 2. 寝殿造 | 3. 書院造 | 4. 数寄屋造 |
|-------|--------|--------|---------|
- 問9 江戸幕府が貿易を管理する仕組みが変化していく過程で、1630年代には将軍の許可だけでなく、さらに厳格な制限が加えられました。朱印状に加えて、長崎奉行が発行する許可証を携行しなくななくなった貿易船を何と呼びますか。 (2024年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|--------|--------|---------|
| 1. 遣唐使船 | 2. 朱印船 | 3. 奉書船 | 4. 菱垣廻船 |
|---------|--------|--------|---------|
- 問10 16世紀に日本へキリスト教が伝来した経緯と、その初期の動きについて述べた文として正しいものはどれですか。 (2020年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|-------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 徳川家康の招きにより、イタリアの宣教師がローマ教皇の親書を携えて来日した。 | 2. フランシスコ・ザビエルが鹿児島に来日し、イエズス会を通じて布教が開始された。 | 3. マルティン・ルターが日本を訪れ、天皇にキリスト教の公認を求めた。 | 4. ルイス・フロイスが長崎に来日し、プロテスタントの教えを広めた。 |
|--|---|-------------------------------------|------------------------------------|
- 問11 フランス革命以前のフランス社会において、国家財政を支えるための「税の負担」はどのようになっていましたか。当時の身分制度と関連させて説明したものとして、最も適切なものを選びなさい。 (2024年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------------|-----------------------------------|---|--|
| 1. 国王が最も重い税を負担し、その資金をもとに平民の生活を保障していた | 2. 聖職者がすべての税を負担する代わりに、政治の全権を握っていた | 3. 聖職者や貴族は免税などの特権を持っていたため、平民だけが重い税を負担していた | 4. 身分に関係なく、すべての国民が所得に応じた一定の税を平等に負担していた |
|--------------------------------------|-----------------------------------|---|--|
- 問12 江戸時代（近世）の長崎には、特定の国から貿易船が来航していました。当時の長崎に入港する清の船を描いた絵図に見られるように、この時代の日本が公式に貿易を継続していた相手国と、その時代の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2025年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------|-----------------------|---------|---------------|
| 1. 中世と朱印船貿易の相手国 | 2. 江戸時代（近世）と朱印船貿易の相手国 | 3. 中世と清 | 4. 江戸時代（近世）と清 |
|-----------------|-----------------------|---------|---------------|
- 問13 江戸時代に行われた、大名に江戸と領地を往復させる制度について、第3代将軍・徳川家光がこの制度を強化した主な目的と、当時の女性の状況を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2023年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 朝廷との連携を強めるために大名の妻子を京都に集め、公家と大名の婚姻を幕府が主導することで統治を安定させるため。 | 2. 大名が地方で自立した権力を持つことを推奨し、それぞれの領地で妻や子が自由に生活できる権利を認めるため。 | 3. 全国交通網を整備して物資の流通を活発にさせ、大名の経済力を高めることで、幕府の年貢収入を安定させるため。 | 4. 大名の財政を圧迫して軍事力を削ぐとともに、大名の妻や子を江戸に住まわせて人質とすることで、幕府への反乱を防ぐため。 |
|--|--|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 宗氏が領主を務める対馬藩が仲介役となり、 将軍の代替わりなどの祝賀のために朝鮮通信 使が来訪した。	朝鮮通信使は対馬藩の仲介によって派遣されました。一行は瀬戸内海を通り、大坂（現在の大阪）からは陸路で日本橋を起点とする東海道などを通り、江戸へと向かいました。華やかな行列が街道を通ることは、幕府の権威を広く民衆や諸藩に示す重要な機会でもありました。他の選択肢にある薩摩藩は琉球、松前藩はアイヌとの関係を担っていました。
問2	答え 2 唐（中国）の都である長安の仕組みを取り入れ、 天皇を中心とする中央集権国家の威信を 内外に示すため	奈良時代に建設された平城京は、当時の中央集権的な国家体制（律令国家）を象徴するものでした。当時の先進国であった唐の都である長安をモデルに設計されており、広大な道幅や規則正しい区画は、天皇の権威を象徴するとともに、効率的な行政運営を行うための都市設計として機能しました。他の選択肢にある防御重視の構造は中世の城下町、参勤交代は江戸時代、鎌倉への集結は鎌倉時代の特徴です。
問3	答え 4 西廻り航路と東廻り航路の結節点であり、日 本海側の物資を積んだ北前船が集まる物流の 要衝であった。	江戸時代の酒田は「西の堺、東の酒田」と称されるほど繁栄しました。これは、河村瑞賢によって整備された「西廻り航路」と「東廻り航路」の両方が酒田を経由する仕組みになっていたためです。特に日本海を航行する北前船は、東北の米だけでなく、北海道のニシンや昆布などを運び、大坂や江戸の市場へ供給する重要な役割を担いました。こうした海上交通の発展により、酒田は物流の巨大な拠点となり、経済的な活況を呈しました。
問4	答え 3 朝鮮通信使と対馬藩	江戸幕府は朝鮮との国交を回復し、将軍の就任を祝う際などに「朝鮮通信使」を迎えました。この外交実務を担ったのは、朝鮮半島に最も近い対馬（現在の長崎県）を領地としていた宗氏の対馬藩です。薩摩藩は琉球王国との窓口、松前藩はアイヌとの交易の窓口をそれぞれ担当していました。
問5	答え 3 朝鮮通信使	江戸幕府は鎖国の状態にありましたが、朝鮮とは正式な国交がありました。朝鮮通信使は、対馬から海路で瀬戸内海を渡り、そこから陸路で江戸まで向かいました。その華やかな行列は、通る先々で文化交流のきっかけにもなり、当時の日本に大きな影響を与えました。
問6	答え 1 幕府が制度化した参勤交代のために、多くの 大名がこの街道を利用した。	中山道は五街道の一つで、東海道と同じく江戸と京都を結ぶ重要な幹線道路でした。多くの大名が参勤交代のためにこの街道を往来し、宿場町が発展しました。また、飛脚による通信網も整備され、山岳地帯を通るものの軍事上・交通上の重要なルートとして活用されていました。
問7	答え 2 徳川吉宗	徳川吉宗は、紀伊藩主から第8代将軍となり、幕府の財政を立て直すために享保の改革を実施しました。この改革では、大名から米を献上させる代わりに江戸での滞在期間を短縮する「上げ米の制」や、年貢の徴収を安定させる「定免法」の導入、庶民の意見を聞く「目安箱」の設置など、多角的な政策が行われました。
問8	答え 4 数寄屋造	桃山時代の豪華で壮麗な城郭建築とは対照的に、江戸時代初期には茶の湯の精神を反映した、質素ながらも洗練された美しさを追求する様式が発達しました。桂離宮はその最高傑作とされ、複雑な屋根の重なりや、自然と一体化した空間構成が特徴です。
問9	答え 3 奉書船	幕府はキリスト教の伝播を防ぎ、貿易の統制を強めるため、1633年に朱印状に加えて長崎奉行が発行する「奉書」という副申状を必要とする制度を整えました。これを「奉書船貿易」といい、これ以降、日本人の海外渡航や帰国が段階的に制限され、いわゆる「鎖国」の状態へと近づいていくことになります。
問10	答え 2 フランシスコ・ザビエルが鹿児島に来日し、 イエズス会を通じて布教が開始された。	1549年、イエズス会の宣教師フランシスコ・ザビエルが鹿児島に上陸したことで、日本に初めてキリスト教が伝わりました。当時、カトリック教会はヨーロッパでの宗教改革に対抗するため、イエズス会などの組織を通じてアジアや日本への布教活動を積極的に進めていました。その過程で、九州のキリシタン大名によって天正遣欧少年使節がローマ教皇のもとへ派遣されるなどの交流も生まれました。
問11	答え 3 聖職者や貴族は免税などの特権を持っていた ため、平民だけが重い税を負担していた	当時のフランスでは、人口のわずかに数パーセントに過ぎない聖職者と貴族が特権階級として君臨し、多大な富を所有しながらも納税の義務を免れていました。これに対し、商工業者や農民などの平民は、政治に参加する権利がほとんど認められないまま、国家の財政難を補うための過酷な税を課せられていました。この経済的な不満が爆発したことが、フランス革命の直接的な要因の一つとなりました。
問12	答え 4 江戸時代（近世）と清	江戸幕府が鎖国を行った後も、長崎ではオランダと清（中国）との交流・交易が継続されていました。近世（江戸時代）において長崎に来航した清の船は、唐人屋敷などを拠点に取引を行っていました。朱印船貿易は江戸時代初期の制度であり、中世の対外関係とも時期が異なるため、これらを混同しないように注意が必要です。
問13	答え 4 大名の財政を圧迫して軍事力を削ぐとともに、 大名の妻や子を江戸に住まわせて人質とす ることで、幕府への反乱を防ぐため。	徳川家光による参勤交代の制度化は、幕藩体制を盤石なものにするための重要な政策でした。大名の妻子を「証人（人質）」として江戸に居住させることは、大名が領地で勝手な行動を起こさないための強力な政治的圧力となりました。